



三井金属鉱業株式会社

三井金属

東京都品川区大崎 1-11-1

郵便番号 141-8584

報道各位

平成 14 年 10 月 23 日

## 神岡鉱業(株) リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰において

### 内閣総理大臣賞受賞

本日、三井金属(社長 宮村眞平)の100%子会社である神岡鉱業株式会社(社長 高橋修三)が、リデュース・リユース・リサイクル推進協議会(消費者、産業界、関係8省庁で構成)が実施するリデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰事業において、内閣総理大臣賞を受賞致しました。

このたびの賞は、日頃、循環社会の形成に向け、再利用、省資源等の促進、啓発・普及および指導・教育等に多大に貢献している事業所・個人・グループを対象に表彰されるものです。特に、事業所の場合、地域社会等への社会的貢献度、先鞭性・新規性、製品開発等の貢献度、波及効果等が判断基準とされます。

神岡鉱業(株)は、1995年(平成7年)より、鉛製錬事業で扱う原料を従来の鉱石から廃バッテリー中心に切り替えて生産を行ってまいりました。現在、廃バッテリーの回収シェアは、国内トップであり、国内に発生する廃バッテリー総量の30%を処理しています。廃バッテリーの処理量は48,000t/年、再生鉛地金の生産量は30,000t/年であり、製品はバッテリーメーカーに販売しています。

また、鉛以外に廃バッテリーを構成するプラスチックについても再生加工し、工業用パレット等の原料に使用され、希硫酸も工程内で中和処理され無害化されています。このように同社の鉛リサイクル工場は、工程全体を通して環境に配慮した生産体制を確立し、三井金属企業集団の中で先駆的にゼロエミッションへ取り組む工場の一つです。

今回、同表彰の中で最も栄えある総理大臣賞を受賞することができましたのは、これまでのこうした同社のリサイクル事業への取り組みを認めて頂いたものと考えております。

以上

#### 【本件お問い合わせ先】

三井金属 経営企画部広報室

かのえ  
鹿江・浅木

Telephone 03-5437-8028